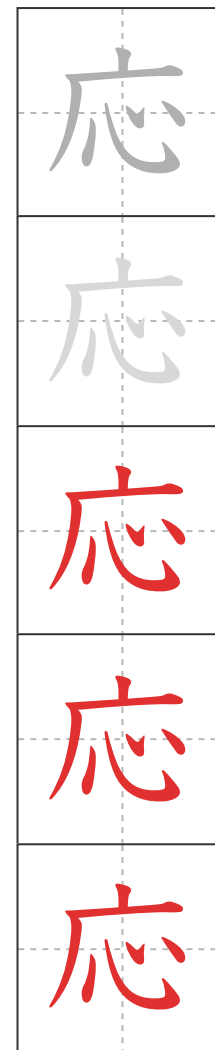
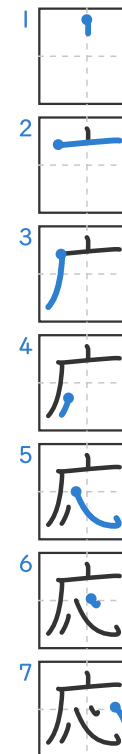


「応」を書こう

7画

部首 心
(こころ)音
オウ訓
こた (える)意味
こたえる。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



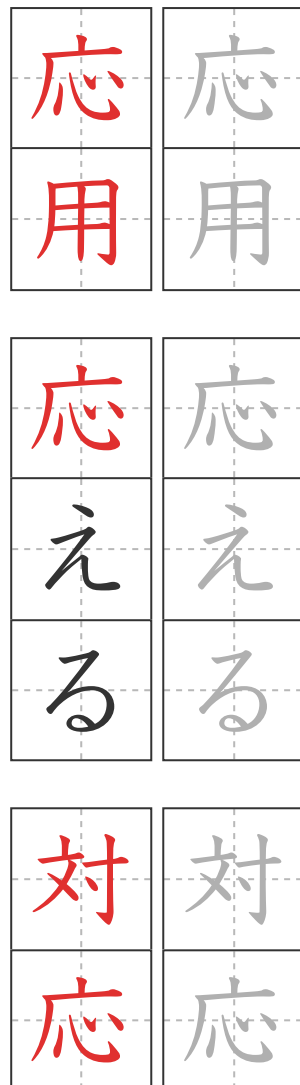
2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★応用 おうよう
「学んだことを応用する。」応答 おうとう
「応答がない。」★応える こた
「期待に応える。」応接間 おうせつま
「応接間に通す。」★対応 たいおう
「すばやく対応する。」

おうよう

こたえる

たいおう



3 「応」を使って、文を作ろう。

学んだことを応用した。

おうちの方へ

- 「応」は7画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。